

# 鳥取県災害対策本部会議（第6回） < 鳥取県中部を震源とする地震 >

【日時】 10月24日（月）15:30～

【場所】 災害対策本部室（県庁第2庁舎）

数値等は速報値のため今後変更となることがある。

発生日時： 10月21日 14時07分

震源： 鳥取県中部（N35度22.8分、E133度51.3分）

マグニチュード： 6.6（暫定値） 【各地の震度（鳥取県関係）】

震源の深さ： 11km（暫定値） 震度6弱 倉吉市、湯梨浜町、北栄町

震度5強 鳥取市、三朝町

震度5弱 琴浦町、日吉津村

この地震による津波の心配なし

## 1 県の対応状況など

10月21日（金）

14:07（発災同刻） 県災害対策本部設置

15:05 第1回災害対策本部会議

16:20～ 災害時緊急支援チーム派遣

（倉吉市へ2隊、湯梨浜へ1隊、北栄へ1隊）

19:22 自衛隊の災害派遣（倉吉市へ給水）

21:00 第2回災害対策本部会議

10月22日（土）

10:00 第3回災害対策本部会議

19:00 第4回災害対策本部会議

10月23日（日）

10:00 第5回災害対策本部会議

## 2 災害救助法の適用

県内 3 市町に災害救助法を適用

(倉吉市、湯梨浜町、北栄町)

いずれも震度 6 弱を観測した市町

適用日 10月21日

変更なし<sup>3</sup>

## 3 物資等の調達・支援

- 被災市町（倉吉市、湯梨浜町、北栄町）へ食事、飲料水、毛布を調達済  
食事は継続して手配中
- 離乳食（湯梨浜町）の要請 対応済
- ブルーシート、固定用ロープ等の配布・敷設準備  
兵庫県、県内市町村、中国地方整備局、中国知事会、協定業者等から調達、徳島県、熊本県から準備中。  
自衛隊・県職員災害応援隊が支援（10/22～）
- 倉吉市ボランティアセンター設置のため電話の臨時設置  
NTTと倉吉市社協で詳細調整
- 避難所の物資ニーズを調査中  
随時対応予定。ストーブほか納品済

## 4 全国知事会等の対応状況

### 全国知事会

災害対策都道府県連絡本部設置 / 情報収集中

### 関西広域連合

リエゾン 3 名派遣

### 徳島県

リエゾン 3 名派遣 / 情報収集用ヘリ派遣（航空隊 3 名）

### 中国知事会

リエゾン 2 名派遣 / 要請によりブルーシートを支援。

### 熊本県

変更なし

リエゾン 2 名派遣 / ブルーシートを支援（現在準備中）

5

## 5 被災者に対する支援措置状況

### 中国財務局・日本銀行

金融上の措置を講じるよう県内の金融機関等へ要請（通帳を紛失した場合でも払い戻しに応じる 等）

変更なし

6

## 6 り災証明の受付状況

< 現在受付中の市町村 >

倉吉市

湯梨浜町（10/23～）

（琴浦町、三朝町 準備中）

7

## 7 主要懸案事項

項目	対応方針
降雨への対応	・住民への注意喚起 ・土砂災害への対応
被害認定業務(他府県の応援等)	・被害認定業務の人的支援を要請する →必要人数の見積もり[災対事務局] ・10/25 被害認定業務の研修会を予定 内閣府へ講師派遣を依頼予定
支援策のパンフレット作成	[元気]
避難所運営	運営チェックシート配布、間仕切り、段ボール ベッド、暖房器具(倉吉市へ20台配送予定)、女 性警察官特別機動隊(おしどり隊)[事務局、総務] ・避難所の巡回(子ども、女性に配慮した環境整備の 助言)

## 8 目標

1. 児童・生徒の学びの場として学校を再開させる
2. オール鳥取県BCPを発動した事業継続

## 9 予算措置の検討

予算規模：約20億円～約30億円

【検討項目】

住宅再建支援

避難所運営等の応急救助対策

風評被害対策(観光キャンペーン等)

企業に対する支援

農林水産被害対策

県立施設の復旧対策

公共土木施設復旧対策

# 10 各部署の被害状況など 元気づくり総本部 (災害被災地応援ページの充実)

## 県ホームページに被災者支援の情報を提供

(内容)

### 鳥取県のほっこり・ぬくもり情報

- ・観光施設営業状況
- ・被災者無料入浴サービス提供(自己申告で入浴可。)

吉岡温泉 「吉岡温泉館」

鹿野温泉 「山紫苑」

皆生温泉 「いこい亭 菊萬、皆生グランドホテル天水、皆生つるや、皆生菊乃家」

三朝温泉 「たまわりの湯」

関金温泉 「湯命館」

### 被災された皆様へ

- ・こころのケア対策(健康チェック)
- ・小売店舗営業状況
- ・避難所一覧、市町村役場連絡先
- ・各種相談窓口の設置状況
- ・子育て関連情報

### 応援してくださる皆様へ

ボランティアに関して

公共交通機関運行状況、  
道路通行規制状況

天女の羽衣ふるさとプロジェクトとして  
発信(対象別にサイトを整理)

- ・被災者情報(り災証明等)のニーズに応じて随時更新
- ・ふるさと納税、義捐金など被災地応援情報
- ・とっとりふるさと大使など鳥取県ゆかりの方々からの応援メッセージ

元気づくり総本部

## (被災者に向けたちらしの配布)

避難生活の留意点や相談窓口、り災証明の説明などを掲載したちらしを作成し、各避難所などに配架  
(随時更新していく。)

(内容)

- ・健康に過ごすための注意事項
- ・各種相談窓口(食糧、水の調達、ライフラインの復旧状況などの困りごと)
- ・震災に便乗した悪徳商法への注意喚起
- ・被災建物修繕等総合相談窓口
- ・り災証明の相談と流れ 等

## (被災者支援策をまとめたパンフレットの作成)

被災者向け、被災事業者向けに各種支援策を取りまとめたパンフレットを作成し、市町等を通じて配布する。 (作成中)

### (掲載予定の主な内容) 関係課調整中

- ・住宅の建替えや修繕(住宅の建築費用への助成・融資等、公営住宅のあっせん)
- ・生活の再建(生活に必要な資金の助成、貸付)
- ・心のケア(医師・保健師による健康相談、メンタルケア電話相談、子どもの心のケアに対応する専門家派遣)
- ・授業料等各種の負担軽減(奨学金の返還猶予、授業料の減免)
- ・産業の再建(中小企業者向け設備資金・運転資金の貸付)

## (ツイッター等を活用したリユース情報のマッチング)

### 【個人向け】

ツイッターを活用して、(公財)とっとり県民活動活性化センターが、家財(家具・家電)を提供したい人と必要とする人との情報をマッチングする場を作る。(構築中)

### 【団体向け】

被害を受けたNPO法人等に対し、(公財)とっとり県民活動活性化センターと認定NPO法人イーパーツが連携し、リユースPCの無償提供を開始。

#### 【連絡先】

鳥取県倉吉市山根557-1 パープルタウン2階  
(公財)とっとり県民活動活性化センター  
電話 0858-24-6460

# 総務部（応援職員派遣状況）

## 1 専門職の派遣

- 土木：宅地危険度判定士として24名を派遣  
徳島県からも応援職員2名を派遣  
技術的支援職員（リエゾン）として倉吉市と三朝町へ各1名を派遣
- 建築：応急危険度判定士として建築士4名を派遣  
徳島県、島根県、岡山県、広島県、愛媛県と国からも応援職員38名を派遣  
鳥取市、米子市からも4名を派遣
- 農業土木：本庁、東部及び西部農林局からの応援4名と中部農林局の技師で新たな被災箇所がないか点検を実施
- 保健師：倉吉市、三朝町、湯梨浜町及び北栄町へ4名を派遣  
倉吉市以外の3市、広島県、岡山県、徳島県からも14名を派遣

15

# 総務部（応援職員派遣状況）

## 2 避難所運営等の行政支援

- 各部局からの動員職員 50名（西部からの緊急支援チーム10名を含む）  
→ 市町からの要請に応じて避難所運営、支援物資の配送、がれき置場の管理等に従事
- 人員配置に当たる職員として行革局職員2名を派遣  
明日も同じ規模での支援を予定

## 3 避難所運営に係る助言

- 熊本への派遣経験者2名と保健・衛生専門職2名が避難所を巡回して改善事項等を助言

16

# 総務部（ふるさと納税受付体制の状況）

## 4 災害支援寄附金の受付

### 概要

- 10月22日21時から鳥取県への災害支援を目的としたふるさと納税の寄附の受付を始めました。災害支援を目的としたものであることからお礼の品は提供しません。
- 24日12時現在112件150万円の寄附の申し込みをいただいています。
- 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町においても、民間のふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」で災害復興支援の受付を実施。

17

# 地域振興部（公共交通機関の運航状況）

## 1 航空関係

国内線、国際線：通常運航

公共交通機関はすべて通常運行

日ノ丸バスが、倉吉市内の一部区間(大原橋バス停～大原南口バス停)で迂回運行中

### (1) 米子空港

国内線

- 22日(土)以降、ANA国内線は通常運航

国際線

- 22日(土)の香港便は台風の影響のため遅延

香港 米子 定刻 16:10着 → 18:35着 搭乗率65.5%(114人/174人)

米子 香港 定刻 17:10発 → 19:55発 搭乗率55.7%(97人/174人)

搭乗客(特に海外FIT客)に対応するため、ツアーデスクを国際線到着ロビー内の総合案内所内に設置し、米子空港ビルスタッフ2名(通訳1名を含む)と県(交流推進課1名、交通政策課1名)とで観光案内と交通情報の提供を実施。(23日も同様に実施)

- 23日(日)のソウル便は通常運航

仁川 米子 搭乗率83.1%(162人/195人)

米子 香港 搭乗率83.6%(163人/195人)

エアソウル就航記念行事は予定どおり開催

### (2) 鳥取空港

- 22日(土)以降、ANA国内線通常運航

ANA292便(東京 鳥取 定刻7:05発)のみ乗務員繰りのため遅延(8:42発→9:57着)

# 地域振興部(公共交通機関の運行状況)

## 2 鉄道

- ・22日(土)始発から、普通列車、特急列車いずれも通常運行。

## 3 バス(日ノ丸、日交、市町村営バス)

- ・22日(土)は一部路線の運休を除き通常運行  
中部の日ノ丸路線の4路線(上井/三朝線、西倉吉/三朝線、三朝穴鴨線、三朝小河内線)が運休。  
また、日ノ丸・日交で倉吉市内の一部迂回部分あり。  
倉吉~岡山間的高速バス4便が運休
- ・23日(日) から県内全路線で通常運行  
ただし、倉吉市内の一部区間(大原橋バス停~大原南口バス停)で迂回運行

## 4 隠岐汽船

- ・22日(土)から高速旅客船、フェリーともに通常運航

# 地域振興部(文化・体育施設の状況)

## 1 倉吉未来中心

- ・21日(金)被害発生、目視確認
- ・22日(土)県・業者による点検実施。23日(日)対応を検討
- ・24日(月)復旧には最低でも3か月以上かかる見込み

### 【現在の被害状況】

- ・アトリウムの吊り天井の一部(約140㎡)が落下
- ・アトリウム2階 鉄骨柱脚部モルタル等破損落下、内壁仕上げ材落下(複数箇所)
- ・アトリウムのトラス基礎部分に著しい損傷(事務所側のトラス基礎)

被害は、ほぼ判明。予算措置とともに入居者の移転を調整中

## 2 倉吉体育文化会館

- ・22日(土) 県・業者による点検の実施
- ・23日(日) 県・業者による復旧の検討
- ・24日(月) 今後については以下とする方針  
体育館は復旧まで利用中止(数か月程度が見込まれる)  
会議棟は給水管の応急処置により仮復旧し、早期営業再開を目指す

### 【現在の被害状況】

- ・体育館 90cm四方の天井板が30数枚落下、外回り高窓ガラスが破損・落下、  
1・2階部で軒天井仕上げ材等破損落下など
- ・会議棟 屋上高架水槽破損により漏水(水道の使用不可)

注)2施設とも倉吉市の避難所の指定となっているが、安全確認がされるまで閉館

上記以外の文化・体育施設の被害はなし(正常開館・営業中)

# 地域振興部(私立学校の状況)

- ・県内私立中学高校の被害は2校のみ
- ・10月25日(火)は2校とも授業再開予定(通常ベースの給食も含めて)。

【10月21日】

- ・校舎等被害 3校を確認

倉吉北高等学校

体育館壁プレス、校舎防火扉損壊等

湯梨浜学園高等学校・中学校

校舎屋根瓦、体育館、防火扉損壊等

鳥取看護大学・鳥取短期大学

エレベーター外壁に亀裂、階段・通路の破損等

【10月24日】

- ・倉吉北高校及び湯梨浜学園高等学校・中学校は、臨時休校。
- ・鳥取看護大学・鳥取短期大学は授業を実施。

【10月25日】

- ・倉吉北高校及び湯梨浜学園高等学校・中学校も授業再開予定。
- これらの学校は普段から給食なし。弁当持参できない生徒について湯梨浜学園はパンの自動販売機で対応、倉吉北高は寮の食堂で対応。

# 地域振興部(被災市町への市町村職員応援)

## 1 被災市町への職員応援体制

- ・24日(月)からの通常業務の継続実施に備えるため、県市長会及び県町村会に協力をいただき、市町村職員の派遣支援の体制を23日(日)に整備。

## 2 被災市町村への応援状況

### (1) 湯梨浜町への応援

- ・23日(日)に徳島県からの応援職員・湯梨浜町職員とともにチームを編成し、罹災証明書発行のための家屋被害調査体制を整備。
- ・24日(月)は、岩美町職員1名を派遣。
- ・25日(火)は、岩美町職員1名及び日南町職員1名を派遣。
- ・28日(金)まで、八頭町、若桜町、智頭町からの派遣職員により応援対応予定。

### (2) 北栄町への応援

- ・24日(月)、北栄町へ日野町(教育長を団長として西部地震経験者7名)が出向き、罹災証明書発行手続きの流れや震災後の事務執行等のノウハウの伝達の支援を実施。

### (3) 三朝町への応援

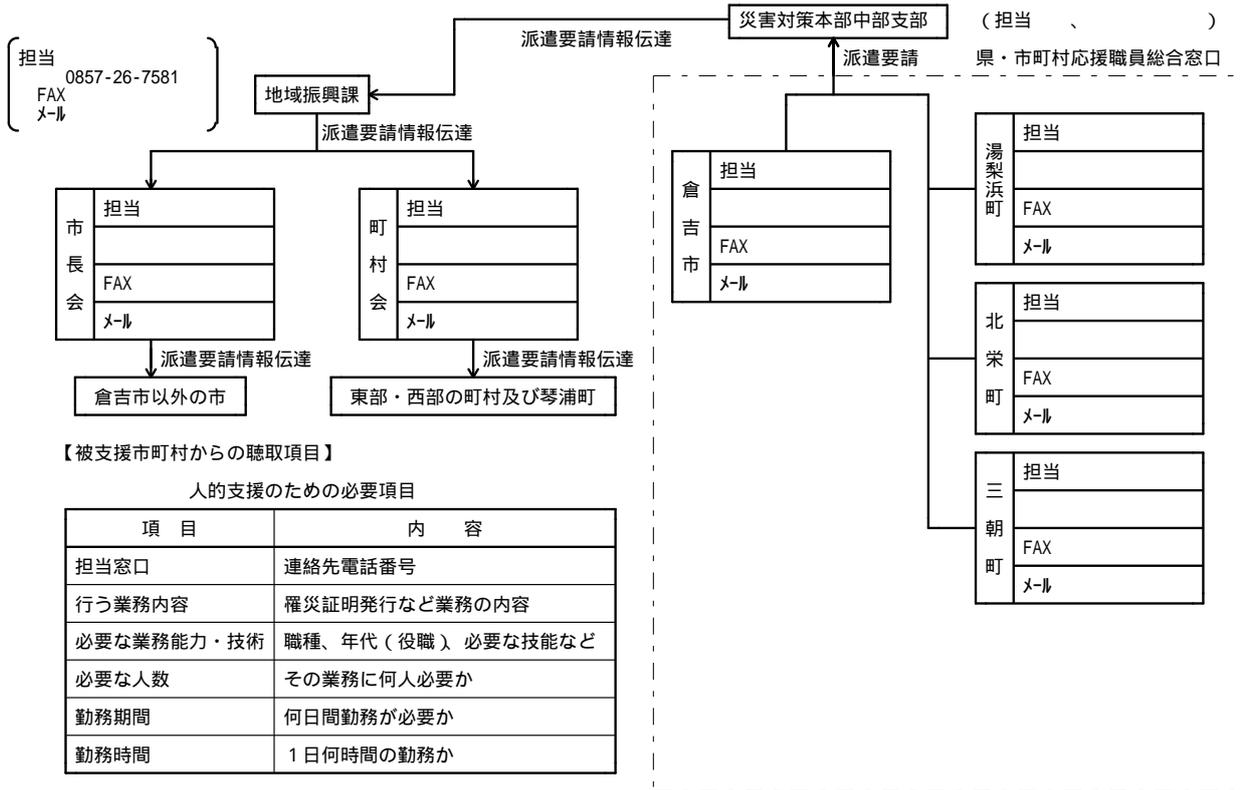
- ・26日(水)、日南町から地域包括支援センター長が出向き、家屋被害調査を実施。

鳥取県中部地震 市町村職員派遣状況

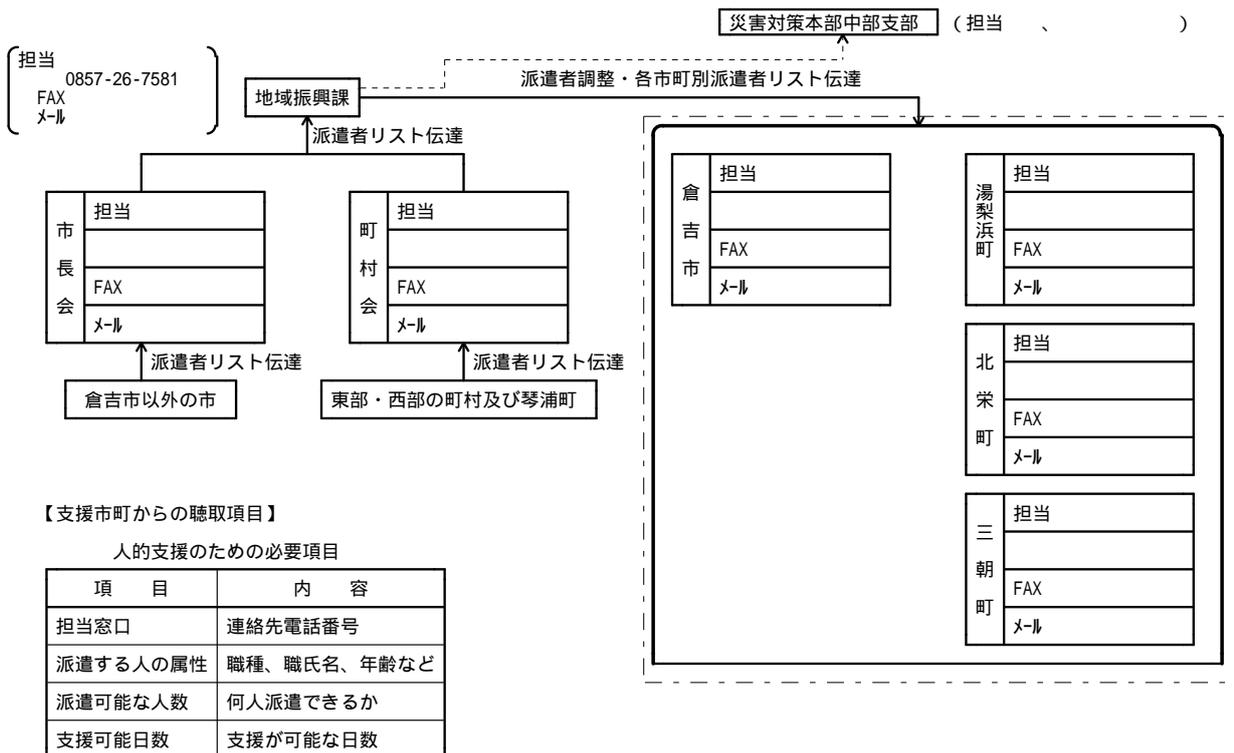
平成28年10月24日時点

派遣元 市町村	派遣人数					派遣期間	派遣用務	備考
	倉吉市	湯梨浜町	北栄町	三朝町	計			
岩美町		1			1	10/24(月)~25(火)	家屋被害調査	産業建設課 福田主事
八頭町		1			1	10/26(水)	家屋被害調査	
若桜町		1			1	10/27(木)	家屋被害調査	
智頭町		1			1	10/28(金)	家屋被害調査	
日南町		1			1	10/25(火)	家屋被害調査	
				1	1	10/26(水)	家屋被害調査	

市 町 村 職 員 派 遣 情 報 伝 達 フ ロ ー (第 1 版)



市 町 村 職 員 援 人 員 派 遣 フ ロ ー (第 1 版)



# 観光相談窓口への相談・問合せ状況

平成28年10月24日13時現在

24日13:00時までの相談・問合せ件数 38件(観光地等の被災状況、交通規制情報、イベント開催予定等)  
(夜間(19:00以降)問合せ)21日6件 / 22日1件 / 23日2件

【相談・問合せの主なもの】 県内の観光に関する問合せ相談窓口(当面の間24時間対応)電話:0857-26-7273、7421

月日 / 時刻	相手方	相談・問合せの主な内容 / 回答
10月22日 / 9:40	一般の方 (徳島)	砂の美術館の砂像は大丈夫か? 倉吉に宿泊予定だが、直接ホテルに聞いた方がいいか? JRは動いているか? 県東部・西部に被害なし、中部の詳しい情報は確認中、JRは本日より全線通常運行である旨を回答
10月22日 / 10:20	一般の方 (東京都)	鳥取への旅行(島根から米子、大山 倉吉 鳥取空港にて離県)を予定。大丈夫か? 県西部・東部に被害なし、空港も通常通り運行、海沿いの主要道路は一部を除いて規制ない旨を回答
10月22日 / 11:20	一般の方 (県外)	11/12,13に三朝に行くが、三徳山投入堂は見に行けるか? 投入堂の被害の有無は現時点で情報収集中である旨を回答
10月22日 / 13:30	一般の方 (県外)	月末に鳥取県に行くが、NHKで文殊堂のクラックのニュースを見た。入山できるか。現在は入山できないため調査を行う予定。大半の旅館は通常通りの営業であり、お越しいたきたい旨を回答
10月22日 / 14:11	一般の方 (県外)	大山を訪れるのに影響はあるか。現地での確認情報を伝達。おいでいただくのに支障はないが、くれぐれもご注意くださいようお伝えした。
10月22日 / 15:20	一般の方 (タイ人)	大阪からのJRの運行状況について問合せ JR運行は通常どおり運行と回答
10月24日 / 12:35	韓国旅行代理店	県内のJRやバスの運行状況は? JR、バスは通常通り運行している。移動されるのに問題はない。

## 福祉保健部の対応状況

### 1 医療機関等の対応

#### (1)医療機関・薬局の被災状況及び10/24(月)以降の診療見込(中部)

区分	10/24(月)以降の通常診療・営業の見込	継続中の主な被害
医療機関	概ねの病院が通常診療可能(県調査) 約9割の診療所が通常診療可能(中部医師会調査)	一部給水車対応・手術不可・給食に問題がある病院あり 建物破損、医療機器故障
歯科医療機関	約9割は通常診療可能(中部歯科医師会調査)	建物破損、医療機器故障
薬局	ほぼ全て通常営業可能(県薬剤師会調査)	なし

#### (2)DMAT及び医療救護班の活動経過

DMAT・日赤救護班

中央病院(4隊)、鳥取赤十字病院(1隊)、鳥取大学医学部附属病院(1隊)、豊岡病院(1隊)、日赤救護班(1隊)が、厚生病院での患者搬送、県庁での本部活動等に従事  
10/21(金)~22(土)に7チームが活動し、10/22(土)撤収完了

医療救護班

県中部医師会(2隊)、泉川病院(長崎県・1隊)が、10/23(日)に倉吉市、湯梨浜町、北栄町の避難所14箇所を巡回し、前日までに要診察者と判断された者等17名を診察

医療ニーズのある方は10名で、主な傷病は以下のとおり慢性疾患が多い

・高血圧、糖尿病、腎不全、脳卒中の後遺症、皮膚炎、うつ病等

主治医の管理下にある方がほとんどで、必要に応じて受診するよう指示

通常診療で対応可能であり、10/23(日)撤収完了

# 福祉保健部の対応状況

## (3) 10 / 24 (月) 以降の災害医療の対応

災害医療コーディネーター(中央病院 岡田医師・統括DMAT)と協議(10 / 23 (日))

< 現状分析 >

- ・ほぼ平時の地域の医療体制に戻っている。
- ・避難所での医療ニーズも限定的で、主治医の管理下にある方がほとんどである。

< 決定事項 >

- ・10 / 24 (月) から平時の地域の医療体制で対応し、DMAT・日赤救護班・医療救護班は派遣しない。
- ・医療対応が必要な者は、保健師が地域の医療機関につなぐ等して対応。

## 2 保健師の活動

### (1) 保健師派遣チームの活動状況

10 / 24 (月) から鳥取市・米子市・境港市、また、広島県・岡山県・徳島県から1～2チーム派遣。

- ・避難所巡回に加え、在宅の要支援者(高齢者・妊産婦・新生児等)の訪問を実施。
- ・県保健師は、各市町に継続派遣し、主として市町保健師の後方支援を担当。

10 / 25 (火) から鳥根県から2チームの派遣決定(倉吉市・倉吉保健所の後方支援を担当)

また、追加派遣要請に備えて大山町・南部町の保健師チームの派遣調整中。

< 参考 >

各市町とも、がん検診等保健福祉事業の再開を準備中。

27

# 福祉保健部の対応状況

## (2) 避難所巡回で判明した課題とその対応状況

県と市町対策本部の対応

- ・配慮の必要な要支援者の福祉避難所への移動

(福祉避難所の設置)

倉吉市: 高齢者福祉センター(高齢者用)、子育て支援センターおひさま(乳幼児用)

北栄町: 北条健康福祉センター

- ・プライバシー保護のための、間仕切りの設置 各市町災害対策本部から県災害対策本部へ要請済み

- ・感染予防対策の徹底 衛生キット(ペーパータオル・消毒薬・マスク等)を配置済み(今後、適正使用の指導が必要)

- ・避難所から家庭に復帰できない者への相談支援 継続支援

(参考) 避難所から帰れない者の理由

< 聞取内容 >

- ・余震に対する不安
- ・家の中が散乱して片付いていない

< 今後の支援 >

- ・家庭復帰の妨げとなっている状況を関係者へ情報提供

## (3) 協力機関の支援

- ・10 / 24 (月) から鳥取県看護協会災害支援ナースが湯梨浜町、三朝町、北栄町の避難所で活動を開始(24時間体制)

- ・10 / 24 (月) から国際医療援助団体(AMDA)が倉吉市に看護師と事務員を派遣

- ・10 / 25 (火) から福井大学医学部が避難所でエコノミークラス症候群予防検診を実施予定

(継続中及び実施した支援)

鳥取県介護福祉士会が倉吉市、湯梨浜町の避難所で介護の必要な高齢者の支援を実施

鳥取県助産師会助産師が湯梨浜町の避難所に避難している妊婦の相談支援を実施(10/23)

鳥取看護大学が湯梨浜町の避難所3カ所を巡回(今後も要請に応じて活動)(10/22)

28

# 災害ボランティアセンター

## 災害ボランティアセンター設置・活動状況

市町	開設時期	開設場所	10月24日(月)の活動内容
倉吉市	10月22日(土) 午後2時	上灘 公民館	ボランティアの受付(8:30～17:00) 72名のボランティアが活動中(午前中) 23日: ブルーシート張り、瓦礫・家屋片付け(118名)
湯梨浜町	10月22日(土) 正午	湯梨浜町役場 別館講堂	ボランティアの受付(9:00～17:00) 39名のボランティアが活動中(午前中) 23日: ブルーシート張り、瓦礫・家屋片付け(104名) 22日: ブルーシート張り、家屋片付け(13名)
北栄町	10月22日(土) 午前10時	北栄町 社協	ボランティアの受付(9:00～17:00) 26名のボランティアが活動中(午前中) 23日: ブルーシート張り、家屋片付け(29名)
三朝町	10月25日(火) 予定	三朝町 社協	個別訪問によるニーズ調査 ボランティアセンター開設準備中(設営など)
県社協	10月22日(土) 正午	鳥取県社協	災害救援ボランティアセンター支援本部の運営 活動内容: 市町の災害ボランティアセンターの支援 倉吉市: 3名、湯梨浜町: 1名、北栄町: 2名、三朝町: 3名派遣 23日: 倉吉市: 2名、湯梨浜町: 2名、北栄町: 6名、三朝町: 2名派遣 情報収集・広報、コーディネート、ボランティアの安全確保に関する注意喚起

## 生活環境部の対応 1

【被害・影響】 第5回本部会議以降の変更箇所を下線。

上水道	倉吉市: 復旧作業により断水の影響範囲は縮小 ( <u>100戸</u> ←23日断水1000戸)
-----	---

【対応状況】 第5回本部会議以降の変更箇所を下線。

ブルーシートなど	屋根の応急措置等に必要なブルーシート、ロープ、土嚢等は、市町の要請に応じた数量手配済み。 ブルーシート・土嚢: 22日19時 配布場所に配達完了 ロープ: 24日 <u>13時</u> 、配達完了。(必要量確保済み)
上・下水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉市: 全面復旧に向け作業中。(漏水調査完了。新たな小規模被災箇所が判明し対応中)(配水池は100%開放。24日、東部からの応援を増やし、8班体制で全面に向け作業中)</li> <li>要対策箇所は、小規模のものも含め若干増加中。</li> <li>各町: 断水なし。但し、一部の町は濁水のため給水車で対応(3台が稼働予定)</li> <li>県浄化槽協会との協定により、点検・復旧の実施を調整中。</li> </ul>
災害廃棄物の仮集積場	倉吉市: 1カ所。22日14時から受け入れ開始。(8～17時受入れ) 三朝町: <u>1カ所</u> 。23日8時30分から受け入れ開始(8時30分～17時受入れ) 湯梨浜: 3カ所。22日13時から受け入れ開始(9～17時受入れ) 北栄町: 2カ所。22日15時から受け入れ開始(9～17時受入れ) 墓石の処理については、個人処理とするよう調整。
悪質商法への注意喚起など	<ul style="list-style-type: none"> <li>県の被災地応援サイトに情報掲載。</li> <li>被災者向けチラシを作成し、配布を手配済み。</li> <li>被災した中部消費生活センターは、中部総合事務所に場所を確保し、相談体制整備。</li> </ul>

# 生活環境部の対応 2

【対応状況】 第5回本部会議以降の変更箇所を下線。

応急危険度判定	<ul style="list-style-type: none"><li>各市町の要請に応じられるよう、増員。 23日:17名(8チーム) 倉吉市以外の市、県の職員、徳島県(2名) 24日~:島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、中国地方整備局から応援(25日~宮城) (24日は38名、25日44名の応援受入れ予定)</li><li>至急の応急危険度判定が必要な、選果場・工場等についてリストを作成し、判定を実施。 (工場:1カ所、農林関係:倉吉選果場 他)</li></ul>
り災証明	<ul style="list-style-type: none"><li>り災証明について、22日から倉吉市、23日から湯梨浜町で受付開始。(県HPでも広報)</li><li>25日に、行政職員向けの研修を実施し、必要な人員を養成。</li><li>地域振興部と連携し被災し町の発行業務を支援。</li></ul>
住宅の提供	<ul style="list-style-type: none"><li>自宅に戻れない場合に、入居可能な県営住宅を確保。 県営住宅17戸(鳥取市内7、倉吉市内4、米子市内6)</li><li>県営住宅・市町の公営住宅入居についての相談先を県のHPで広報。 仮設住宅が必要な場合は、県へ相談いただくよう市町に要請済み。</li></ul>
住宅再建支援	<ul style="list-style-type: none"><li>被災した住居の修繕支援について、24日に被災者住宅再建支援制度運営協議会を開催。</li><li>国の被災者住宅支援制度の拡充等について国へ要望。</li></ul>
建物修繕相談窓口	10月23日、中部総合事務所2号館(2階)に「被災建物修繕等総合相談窓口」開設。 9~17時まで、2名体制(県職員+県瓦工事業組合)で対応。

31

## 商工労働部(被害・対応状況)

10/23 10時以降の新たな情報を下線で記載。

倉吉商工会議所(倉吉市明治町)

- 建物の壁面のクラックや剥落等で使用できない状態であったが、電話も復旧したことから、応急で簡易診断を行い、一先ず執務室で連絡をとれる体制とした。  
応急危険度判定を速やかに行う予定。
- 管内企業の被災状況については、商工会議所連合会および県商工会連合会・県職員で情報収集をフォローしていくこととし、本日関係者に協力を依頼済み。

中部管内の企業の状況

- 製造業企業で建物被害等が発生。現在状況を早急に確認している。操業再開した企業もあるが、新たに被害を確認した企業も出ている。
  - ・ 停電により機械プログラム不調で整備が必要 (倉吉市谷ノ部品製造)
  - ・ 計測機器に調整が必要であることが判明。メーカー確認中。(倉吉市西倉吉ノ調査研究)
  - ・ 水道管破裂により射出成型機が水を被り稼働できない。来週以降の稼働見込。  
(倉吉市西倉吉ノ樹脂加工)

中小企業向け融資枠を新設(10/24(月)発動)

鳥取県災害等緊急対策資金(平成28年鳥取県中部地震対策枠)を設置  
(最優遇金利適用)

今後判明する被害等に対応できるよう、影響の大きい事業者の無利子化等、更なる支援措置を図る。

# 商工労働部(被害・対応状況)

企業等からの支援申し出の受付を開始

10/22(土)に相談窓口を設置(商工労働部内)

企業等からの支援可能物資の情報を本部と共有し、避難所等のニーズに応じられるよう整理中。

集積場所として産業人材育成センター倉吉校(倉吉市福庭町)を用意している。

支援申出の例(食品業)即席めん >> 10/25 2000食配送依頼

( ) 飲料水、加工食品、ベビーフード等

(大手製造業)発泡スチロール、食糧、マスク等

(県内製造業)ふりかけ・お茶漬け・レトルトカレー

(報道機関)テレビ(避難所用)

## 農林水産部の対応

### 1 施設被害

施設区分	主な施設名	主な被害内容
選果場	倉吉梨、東郷梨、大栄西瓜	建物破損(壁・ガラス割れ、基礎)、選果機破損
ライスセンター、カントリーエレベーター	秋喜、北条	建物・乾燥施設の破損
JA事務所	大栄支所、河北支所	建物の破損
漁業施設	赤碕町漁協荷さばき所	外壁一部崩落
大山乳業協同組合	粉乳工場	建物・工場基礎の破損

JA選果場等の共同利用施設については、国事業「農林水産業共同利用施設災害復旧事業」活用に向け、被害内容と規模を確認・調査中(全農施設事務所・プラント業者による)。応急危険度判定士診断を実施中

### 2 農作物被害

湯梨浜町、倉吉市、琴浦町を中心に、晩生なし(王秋、あたご、新興等)の落果被害有

JAが取り組む品質低下した梨の販売促進活動と共済加入促進の支援を検討中

県庁での落果梨斡旋を行う予定(東郷選果場は24・25日に集荷予定、倉吉選果場も検討中であり、斡旋数は今後決定)

管内	市町	落果率	被害内容(面積、金額)
中部	湯梨浜町	6~7割程度	調査中 (現段階では、中部全体の落果率は6割程度、被害額は4千万円超にのぼる見込み)
	倉吉市	8割程度	
	琴浦町(旧東伯町)	2割程度	
	琴浦町(旧赤碕町)	(被害なし)	
	三朝町	8割程度	
東部	鳥取市(旧青谷町)	5%以内	調査中
	岩美町、鳥取市(佐治村)、八頭町	(被害なし)	-
西部	南部町	3~4割	調査中(被害額は数十万円程度の見込み)

# 農林水産部の対応

## 3 ため池・農業用ダム

本日、防災重点ため池4箇所に加え、その他農業用排水路等、農業関係施設も点検(27箇所)、異常なし  
その他、土地改良区への聞き取り(26件)、かんがい施設(3件)の送水状況等も点検する

区分	管轄	点検箇所	点検済箇所	状況
防災重点 ため池	東部	23	23	23箇所異常なし
	中部	29	29	25箇所異常なし、4箇所は本日再調査(一部クラックがあり、放流指示済)
	西部	33	33	33箇所異常なし
農業用ダム	中西部	4	4	4箇所異常なし
計		89	89	

## 4 食糧調達(生活環境部及び危機管理局と連携対応)

倉吉市、湯梨浜町、北栄町等からの要請に応じ、スーパーマーケット、コンビニ等から食糧手配  
避難所等の現場で調達不足が生じないよう対応する

日付	要請元(食数)	手配状況
21日(金)	倉吉市(3,000食)	スーパーマーケットから、水・おにぎり・菓子パン等を調達
22日(土)	倉吉市(3,000食)、湯梨浜町(400食)、北栄町(200食)、三朝町(炊き出し食材) 等	スーパーマーケット、仕出し店等から、水・弁当等を調達
23日(日)	倉吉市(3,000食)、湯梨浜町(400食)、北栄町(300食)、三朝町(350食)、琴浦町(40食)	コンビニ、仕出し店から、水・弁当等を調達
24~26日	倉吉市(2,000食)、湯梨浜町(200食)、北栄町(150食)、三朝町(100食)、琴浦町(15食)	コンビニ、仕出し店から、水・弁当等を調達

# 県土整備部の対応(1/4)

1. 県土整備部所管にかかる点検状況 24日13時時点( は24日7時時点からの追加部分)

(1) 公共土木施設点検(中部管内は23日(日)8:30時から7班体制でパトロール中)

道路

・通行止 県管理 全面4路線、片側なし

国管理 全面なし、片側1路線

全止 県管理 国道313号(国道9号~倉吉西IC 道路点検(路面クラック有))

北栄IC~倉吉IC:24日仮復旧予定 本復旧は引続き検討 災害復旧対応  
鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬~倉吉市大原 落石)

開通見込未定 う回路有 片交解放目指して応急工事に25日着手予定

三朝温泉木地山線(三朝町三朝 路面変状)

開通見込未定 う回路有 片交に向けて地元調整中

下見関金線(倉吉市森 土砂崩落の恐れ)

開通見込未定 う回路有 コンサル調査済 余震でクラック不安定により経過観察中

片交 国管理 国道9号(鳥取市青谷町青谷 路面にひびわれ) 開通見込未定

交通規制については関係機関と速やかな情報共有を図っている

・被害箇所【県管理】道路11箇所、橋梁6箇所【市町村等管理】道路13箇所、橋梁2箇所

313号北条倉吉道路~倉吉道路 路面クラック

鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬~倉吉市大原) 落石・倒木

鳥取鹿野倉吉線(三朝トンネル坑口外倉吉側) 路面変状(舗装隆起)

橋梁段差 倉吉大橋、東郷大橋他全6橋梁 いずれも通行可

# 県土整備部の対応(2/4)

## 市町災害調査状況

- 倉吉市 一通り調査終了 必要により技術的職員要請可を伝達  
湯梨浜町 一通り調査終了 湯梨浜町松崎駅前町道の空洞はTEC-FORCEにより調査済  
必要により技術的支援職員要請を伝達(TEC-FORCEにも依頼中)  
三朝町 一通り調査終了 必要により技術的職員要請可を伝達  
北栄町 一通り調査終了 必要により技術的職員要請可を伝達  
琴浦町 一通り調査終了 必要により技術的職員要請可を伝達
- 河川 22日～23日調査完了  
被害箇所2箇所(北条川、鮎川で護岸前出しビニルシート等処置し立入禁止措置済→災害復旧対応)  
国管理 22日午後4時時点、被害1件  
(小鴨川左岸クラック(県道倉吉江北線全止はクラック注入により解除))
- 海岸保全施設 21日～23日調査完了  
被害箇所1箇所(大栄海岸水路取付護岸前出し立入禁止措置済→災害復旧対応)
- ダム 東郷ダム、百谷ダム、その他 2次点検22日完了 異常なし  
佐治川ダム 2次点検22日完了 管理道一部変状有 管理に支障なし  
→今後災害復旧に向けて詳細調査  
(国管理)菅沢ダム 2次点検22日完了 異常なし
- 砂防堰堤 21日～24日継続調査(24日5班15名の調査で完了を目指す) 現段階異常なし  
八葉寺川の濁りについては専門家調査に向けて調整中
- 急傾斜施設 21日～23日調査完了 異常なし
- 港湾 境港、鳥取港、田後港、逢坂港、米子港 21日調査済 異常なし  
赤碕港 22日問題なし(小規模な変状有→今後災害復旧に向けて詳細調査)
- 漁港 21日～22日調査済 異常なし
- 空港 鳥取空港ビル、滑走路 21～22日調査済 異常なし  
米子空港 ( " ) 21～22日調査済 異常なし

37

# 県土整備部の対応(3/4)

## (2)土砂災害危険箇所点検

- 日時等:10/22～23日4班、24日3班、25日15班で実施予定(うち13班は県測量設計業協会が協力)  
点検者:県庁治山砂防課職員及び土木防災・砂防ボランティア(22～24日)  
25日以降、県測量設計業協会が協力
- 点検対象:震度5強以上を記録した旧市町村内に位置する危険箇所のうちランク 及び  
(土石流467箇所、急傾斜666箇所、地すべり13箇所 合計1,146箇所)  
23日までに178箇所点検済(22日87箇所、23日178箇所) 今週点検完了予定  
A(緊急対応必要箇所):7箇所、B(経過観察):13箇所、C(対応不要):158箇所  
異常が見られる箇所はブルーシート等で処置中

## (3)採石場・砂利採取場点検

23日までに県内全箇所調査完了 異常なし

## 2.被災宅地危険度判定派遣(被災建築物応急危険度判定土も同行)

- 10/21(金)1班3名(+被災建築物応急危険度判定土2名)  
10/22(土)3班9名(+被災建築物応急危険度判定土6名)  
10/22(土)徳島県から1班2名の先遣隊が到着 参加  
10/23(日)9班26名で倉吉市、三朝町、湯梨浜町及び北栄町内で判定(その他判定実施本部要員3名派遣)  
10/24(月)11班32名で倉吉市、三朝町、湯梨浜町及び北栄町内で判定予定(うち徳島県3班8名)  
選果場と倉吉商工会議所の宅地判定は本日中に完了予定。  
その他、早急な宅地判定を必要とする中部の要となる施設の選定を商工労働部に生活環境部から依頼済  
10/23判定箇所数 倉吉市、北栄町、湯梨浜町及び三朝町208件  
10/23までの判定結果340件判定(青(調査済)307件、黄(要注意)14件、赤(危険)19件)

## 支援の要請

中国四国被災宅地危険度判定連絡協議会(幹事:岡山県)を通じ、全国の都道府県に派遣要請を行い、更なる増員を要請中(地区、対象について市町村と調整中)

## 3.技術的支援職員(県から市町村へ)

- 派遣決定2名:10/21(金)～10/24(月) 町との協議により24日で終了予定  
派遣要請待機3名 今後、派遣要請があり次第、派遣可能

38

# 県土整備部の対応(4/4)

4. 支援物資準備状況(作成と配送を東部・中部・西部建設業協会に依頼済)  
土のう 合計27,900袋(配送済 中部総合、倉吉市役所、旧羽合町役場、大栄庁舎等)  
シート 3,546枚(配送先 中部総合)  
仮設トイレ 30基3小中学校へ配置済  
各資材の調達は県建設業協会各支部及び国交省の協力と県各事務所による
5. 国の動き  
TEC - FORCE(14名派遣)21時出発 22日到着  
照明車要請済:2台  
リエゾン派遣:21日 岡山、鳥取から2名派遣)  
ヘリコプター:21日 国交省により高松空港から飛行 異常なし  
22日 国交省により出雲空港から飛行 大きな崩壊なし 濁水箇所等下から確認中)  
" 林野庁近畿中国森林管理局が県と合同で森林状況を調査 異常なし
6. 関係団体への要請  
鳥取県建設業協会 要請済  
鳥取県測量設計業協会 要請済
7. その他  
土砂災害警戒情報発表基準を暫定的に引き下げて運用  
安心につながるため、土木施設の状況と通行できる道路などの施設機能情報をHP及びフェイスブックで配信中  
通行できる道路の情報 空港港湾の機能情報  
河川・ダム・海岸・砂防・急傾斜施設の点検結果 土砂災害危険地区の点検状況  
市町村支援の状況  
三徳山文殊堂箇所の対処方法について専門家に調査依頼済(今週早期で調整中)  
中部総合事務所に県災害対策車派遣(現地指揮所として待機中)  
日本海新聞号外発行

39

## 企業局の対応

### 水力発電施設

- |          |   |
|----------|---|
| ・小鹿第一発電所 | 導水管路の空気弁からの漏水<br>応急対応として取水口を閉じて抜水作業を行い、 <u>漏水が止まったことを確認。</u><br>取水停止に伴う中津ダムの水位上昇が見られるが、0.5m/日程度。<br><u>午前8時現在の水位は約9.0m(10/23(日)午前8時現在の水位は約8.5m、24時間で0.5m上昇)</u> で運用最高水位15.9mまでには余裕有。<br>漏水により第三者に影響を及ぼす恐れはない。 |
| ・小鹿第二発電所 | 外構にわずかな段差が発生  |
| ・その他の発電所 | 異常なし  |

### ダム及び調整池

- |                     |                                     |
|---------------------|-------------------------------------|
| ・茗荷谷ダム              | 異常なし                                |
| ・中津ダム・調整池           | 堤体部異常なし( <u>調整池の濁りについては観察を継続中</u> ) |
| ・中津ダム湖周辺斜面の崩落も確認されず |                                     |
- 中津ダムについては、24時間監視と緊急対応がとれる体制を継続中

風力発電施設 異常なし

太陽光発電施設 異常なし

### 工業用水

- |           |      |
|-----------|------|
| ・鳥取地区工業用水 | 異常なし |
| ・日野川工業用水  | 異常なし |

管路からの漏水があれば、変状が確認できるまでには時間差があるので引き続き、漏水の状況を継続監視

### 小鹿第一、第二発電所の今後の対応

- ・隧道内部の調査について、調査方法を含め専門機関との検討を開始

# 県立病院の被害状況及び今後の対応

## 【厚生病院】

### (1) 施設被害・ライフライン

旧館の壁にひびが入る等、建物の一部に損傷はあるが、診療に影響はない

新館正面玄関前及び救急外来入口等の敷地に段差

業者に詳細点検  
依頼中

検査機器(MRI)や放射線治療機器(リニアック)を含め、全ての機器は通常どおり稼働中

水道、ガス等ライフラインは完全復旧したが、水道は24日(月)9時半頃から濁り

- ・飲用水は給水車による給水に切替え(貯水槽への給水)
- ・倉吉市水道局が点検中

### (2) 診療

外来：一般外来、救急外来とも通常通り

入院：通常通り

### (3) 給食の提供

24日(月)朝食から通常通り

- ・昼食準備中、水道水の濁りのため、昼食は給水車による給水で対応
- ・濁りが続くようであれば、当面は給水車による貯水槽への給水で対応

## 教育委員会（学校の状況等） 1 / 3

10/24 13:00時点 下線部が主な変更箇所

### 1 県立学校(全32校)及び公立小中特別支援学校(全187校)の状況

#### 1 校舎等被害

人的被害や校舎等に窓ガラスの破損、壁・廊下のひび割れ、天井板落下等の被害が発生している  
施設については、国庫補助等の活用も行いながら修繕していく

#### 2 授業の実施等

25日以降、通常どおり

24日の臨時休校は5校(倉吉東、倉吉西、倉吉農業、倉吉総合産業、倉吉養護)。鳥取中央育英は午後の授業を打切。上記6校も25日からは通常どおり

#### 3 学校給食の状況

倉吉市：施設被害のためパン等による簡易給食を実施。早期の給食実施に向けて、県教育委員会も倉吉市教委を支援

### 2 児童生徒の心のケア等について

24日にスクールカウンセラー(S C)13名を中部地区の学校に派遣。面談等を行い、心のケアが必要な児童生徒の把握を実施。その後、心のケアが必要な児童生徒に対するカウンセリングを実施

(今後も、中部地区の学校にスクールカウンセラーを派遣し、重点的に対応)

兵庫県教育委員会の震災・学校支援チームEARTH(アース)に派遣を要請。児童生徒の心のケア、学校避難所運営等の支援を受ける。24日に6名が県庁到着。その後、現地に移動し活動を開始

# 教育委員会（学校の状況等） 2 / 3

## 3 文化財の状況

市町村	状況	今後の対応
鳥取市	国史跡鳥取藩主池田家墓所の燈籠一基笠部ズレ。墓石1基倒壊、墓石1基損傷（藩主墓ではないところ）	所有者等と今後の修復方法について検討する。
倉吉市	「打吹玉川伝統的建造物群保存地区」土蔵白壁崩落等被害 国登録文化財「倉吉市役所本庁舎」損壊 県指定文化財「不入岡の石仏」が1体被害 県指定文化財「桑田家住宅」煙突崩壊 県指定文化財「高田家住宅」被害 県指定文化財「永昌寺十三重塔」損壊 国指定重要文化財「子持壺形須恵器、脚付子持壺形須恵器」のうち1点破損（倉吉博物館所蔵） 国史跡「伯耆国分寺跡」塔基壇縁石のズレ等 国史跡「法華寺畑遺跡」復元門の柱ズレ等 国指定天然記念物「波波伎神社社叢」樹木枝折れ被害 国登録文化財「飛龍閣」瓦落下、壁崩落 国登録（県指定）文化財「小川氏庭園」燈籠転倒被害 国史跡「大原麿寺塔跡」塔心礎のズレ	同上
湯梨浜町	国指定重要文化財「尾崎家住宅」、国指定名勝「尾崎氏庭園」の味噌蔵壁等、壁等落下箇所多数、庭石・燈籠転倒数件有 国指定重要文化財「長瀬高浜遺跡出土埴輪」のうち、収蔵庫に保管中の埴輪2体が転倒破損 県指定文化財「橋津藩倉」の壁に一部ひび割れ有 国登録文化財「安楽寺」経蔵壁落下、燈籠1基倒壊、石垣崩落	同上

43

# 教育委員会（学校の状況等） 3 / 3

## 3 文化財の状況

市町村	状況	今後の対応
三朝町	三徳山の国指定重要文化財文殊堂を支える柱2本が岩から浮いている。外観上は異常なさそうだが、建物の中には入れない状態。文殊堂が乗る岩に幅10cmのクラック4本を確認、長さは不明。現在、一般参拝客の立ち入りを制限（行者道の鎖坂下の大岩にクラック入り） 国登録文化財「旅館大橋」瓦数枚落下 国登録文化財「南苑寺」本堂柱2本浮き、基礎亀裂等	三徳山については、県土整備部と連携して現地調査を行う  所有者等と今後の修復方法について検討する。
大山町	国指定史跡内、国指定重要文化財「大神山神社奥宮」、「末社下山神社」基礎部分にズレ、「大神山神社」石垣崩落等有 国指定重要文化財「銅造観世音菩薩立像」1体が転倒破損 国指定重要文化財「木造阿弥陀如来及び両脇侍像」の台座ズレ等 国指定史跡「大山寺旧境内」内の石垣及び燈籠等が数カ所で崩落等の被害	同上

44